

諏訪広域防災講演会

「平成18年7月豪雨災害10年 伝承事業」

～忘れまじ豪雨災害 安全・安心なまちをめざして～

「平成18年7月豪雨災害」から10年の大きな節目を迎えました。災害の記憶を風化させることなく、災害の経験から得られた教訓及び知識を後世に継承します。

入場無料
予約不要

とき **平成28年7月9日(土)**

午後1時30分から (終了4時40分予定)

ところ **岡谷市 カノラホール 大ホール**
(岡谷市幸町8-1)

講演

「明日の安全を確かなものにするために」

～防災・減災のための心理学～

パネルディスカッション

「安全・安心なまちをめざして」

～岡谷市の教訓を未来へ～

《体験コーナー》 カノラホール周辺
降雨体験・土石流体験3Dシアター
はしご車・地震体験ができるよ!

《災害対応車両展示コーナー》 カノラホール周辺
《災害パネル展示コーナー》 カノラホール小ホール
《防災用品展示&販売コーナー》 カノラホール小ホール

【船魂神社の枝垂桜】

平成18年7月19日に発生した土石流は、尊い人命を奪い、家屋を破壊しました。湊花岡区小田井沢下流の船魂神社も、土石流により社殿、鳥居等が流失しましたが、境内の枝垂桜は、樹皮を剥ぎ取られながらも耐え残りました。住民による手当ての甲斐もあり、翌年4月には、再び見事な花を咲かせ、住民に勇気と希望を与えてくれました。枝垂桜は、いつも私たちを見守っています。

講演 講師プロフィール

菊池 聡(きくち さとる)先生
1963年生まれ 埼玉県出身
京都大学大学院教育学研究科卒業
信州大学人文学部教授
信州大学地域防災減災センター長
専門は認知心理学、文化情報論



講演 講師
菊池 聡

災害など、私たちの身の回りのリスク(危険)に関する情報は、しばしば歪んで認識され、適切な対策や避難につながらないことがあります。リスク情報を適切にとらえ、安全な暮らしを守るために、私たちの心理的な思い違いとその対策についてご紹介します。

パネルディスカッション

コーディネーター 菊池 聡先生
パネラー 蒲原 潤一氏 長野県建設部参事兼砂防課長
澤野 紳二氏 岡谷市民病院外科部長
矢島 進氏 岡谷市消防団長
小口 廣明氏 平成18年花岡区長
宮坂みや子氏 平成18年岡谷市赤十字奉仕団委員長
中田 富雄氏 平成18年岡谷市総務部長

主催:岡谷市・諏訪市・茅野市・下諏訪町・富士見町・原村・諏訪広域連合 共催:岡谷市自主防災組織連絡協議会

後援:国土交通省天竜川上流河川事務所・長野県・諏訪消防協会・信州大学地域防災減災センター・エルシーブイ(株)・信濃毎日新聞(株)・(株)岡谷市民新聞社・(株)長野日報社・(株)新建新聞社

お問い合わせ 岡谷市総務部危機管理室 TEL0266-23-4811(内線1591・1592)

長野県地域発元気づくり支援金活用事業

午前10時～午後3時まで

いろいろな
イベントを
やってるよ!

体験 コーナー

カノラホール周辺



降雨体験車
(砂防事務所)



はしご車(消防署)



土石流体験
3Dシアター
(砂防事務所)



地震体験車(長野県)



震災対策活動車
(警察署)

災害対応 車両展示 コーナー

カノラホール周辺

衛星通信車
(河川事務所)



照明車
(建設事務所)



レスキュー車(警察署)



照明車
(河川事務所)



救助工作車(消防署)

災害等 パネル展

カノラホール小ホール



防災用品 展示&販売

カノラホール小ホール

